

題などについて話し合った。
 建設業協会は、高専の工事現場見学会や就職についてのアンケート調査、若手技術者資格取得支援講習などの取り組みを説明。

市町村補正予算案

◆安来市

(1億5500万円)
 県営農業農村整備事業負担金1470万円
 ▼農業水路等長寿命化・防災減災事業710万円
 ▼住宅団地促進事業2390万円
 ▼小中学校施設整備2010万円
 ▼地区交流センター施設整備730万円

◆雲南市

(3億7600万円)
 公共施設解体撤去事業4376万円(旧掛合交流センター)▼交流センター施設小規模修繕事業334万円▼鉄道対策事業257万円(出雲大東駅舎屋根止め取付)▼保育所施設小規模修繕事業1111万円▼木次(こども園)建設事業2130万円(旧園舎解体ほか)▼農業水路等長寿命化・防災減災事業300万円(山根樋門機能診断・機能保全計画策定)▼県営農道整備事業1250万円(幡屋地区負担金)▼農道維持事業350万円(修繕、側溝清掃ほか)▼地籍調査事業415万円(中野①ほか)▼林地維持管理事業165万円(修繕、側溝清掃ほか)▼道路施設管理事業1747万円(室山線路肩修繕外105路線ほか)▼河川施設管理事業120万円(修繕)▼公園施設整備事業450万円(加茂中央公園代替駐車場整備)▼住宅総務

◆江津市

(9億7795万円)
 総合市民センター整備工事211万円(フェンス設置)▼財産管理費(災害対策)280万円(桜江総合センター)▼上屋上修繕ほか▼私立保育所施設整備補助金462万円(波子保育所建替工事費補助)▼担い手育成対策事業924万円(新規認定農業者ハウス整備支援ほか)▼林地崩壊防止事業2800万円(現年発生4カ所)▼サテライトオフィス整備推進事業1455万円(工事費ほか)▼県単急傾斜地崩壊対策事業負担金200万円(天神地区)▼防災事業358万円(避難防災集団移転促進事業1016万円(事業計画策定)▼新型コロナウイルス感染症対策(災害対策)1210万円(桜江中学校防災倉庫新設ほか)▼小学校管理事業249万円(郷田小学校屋内運動場耐力度調査ほか)▼中学校管理事業226万円(青陵中学校空調設備更新実施設計ほか)▼現年発生農業用施設災害復旧工事2億2871万円(那賀東部広域、波子農免農道ほか)▼現年発生林業施設災害復旧工事5584万円(林道千丈溪ほか)▼現年発生漁港施設災害復旧工事210万円(波子漁港外灯復旧ほか)▼現年発生公共土木施設災害復旧工事2億9002万円(道路、河川、移転補償ほか)

◆益田市

(8億4150万円)
 中部地域包括支援センター移転事業費補助金1323万円▼土地改良施設突発事故復旧工事1864万円(向横田町地内の卯ノ木用水路で発生した法面崩壊の復旧)▼温泉管理工事867万円(美都温泉、匹見峡温泉の設備修繕・更新)▼狭い道路拡幅整備工事600万円▼道路維持補修工事3630万円(益田乙子線法面復旧)

◆飯南町

(18億8500万円)
 災害復旧費16億3900万円(復旧工事、事務費)▼育苗センター整備5800万円(ハウス自動換気・かん水装置、給水設備)

◆大田市

(6億9427万円)
 観光地受入環境整備事業5702万円▼スマートシティ推進事業5953万円▼地域交通対策事業213万円▼市産産活性化支援事業1055万円▼現年耕地災害復旧事業2億4931万円▼同土木災害復旧1億5360万円▼林道同3140万円

業界や行政、教育機関が出席
 育成推進協議会＝松江市内



と協力を要請した。
 意見交換で、建設の労働委員から「高校卒の社員は1年も経たず

市町村補正

◆雲南市

(30億円)
 ▼農地災害復旧同5億円(同)▼農業用施設災害復旧工事8000万円▼同測量設計ほか5億円(応急復旧、測量設計)▼林地施設災害復旧工事5000万円▼同測量設計ほか1億2000万円(応急復旧、測量設計)▼公共土木施設災害復旧工事4億5000万円▼同測量設計ほか6億600万円(応急復旧、測量設計)▼文教施設災害復旧工事3150万円▼農業集落排水施設管理需用費1330万円(三刀屋町、掛合町地区応急復旧)

◆川本町

(3億1539万円)
 整備構造図策定業務15万円▼因原地区内排水除用ポンプ整備事業880万円▼公共土木施設単独災害復旧現況調査作成業務120万円▼弥山荘加庄給水ポンプユニット修繕工事206万円▼河津桜植栽整備事業600万円▼南左木地区公園

なりフォームの提案
 ▼ヤマダ看板(出雲市)▼HPRニューアールと受注システム構築による販売促進事業▼ニュータイプ(出雲市)▼ECサイト開設による顧客開拓と中古看板を利用した販路拡大事業
 ▼徳田たみ店(江津市)▼販路拡大事業(地元の量店をもっと知ってほしい)▼日高林産(邑南町)

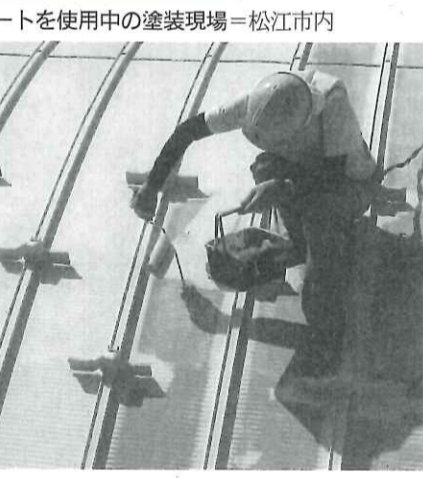
松陽印刷所
 ▼川上建設(松江市)業務効率向上によるリフォーム受注拡大事業▼舟木木工所(雲南市)▼日本伝統工芸技術を活かしたギフト用新商品の全国・海外展開事業
 ▼才木建設(川本町)▼才木の強みを生かした営業活動と商品で売上アップ
 ▼飯塚造園(出雲市)▼特殊伐採受注拡大のための設備導入による販路開拓事業

端材や規格外製品をDIY材料に活用。材料販売等による販路開拓
 ▼田淵電器(吉賀町)▼水道修理部門展開による新規販路開拓事業
 ▼KENSOU(津和野町)▼会社一新。HP制作による販路開拓事業

雲南市は、7月6日からの大雨災害での農地被害に対し、営農応急復旧支援を創設
 農地、農業施設、土砂撤去
 雲南市

アミコート販売

工期短縮で施工費を削減



アミコートを使用中の塗装現場＝松江市内

を向上した。
 現在は100色以上を取り揃え、通常タイプのほか、可視光線はそのままだに赤外線だけを反射する遮熱タイプを用いる。全国気候に合わせた使い分けが必要であった。
 同社は現場から作業員負担軽減の相談を受け、2年間の研究・改良を経て、下塗り(税別)380円(税別)と塗り上げを1度施工を含めると、現在全「アミコート」を開発している。

アミコートは、通常の塗料と比較すると、塗装時間が半分以下になり、工期の短縮、施工費の削減につながる。従来の塗装工事で、塗料「アミコート」は下地への密着性に優れて塗りやすいため、

三浦瑠麗氏講演会
 10/27 松江で
 中国電力 中国電力
 ▼名称 三浦瑠麗氏講演会「コロナ禍の国際情勢とエネルギー」

立地計画認定書を手し、丸山知事、飯塚市長と記念撮影する原社長(中央)＝県庁



農産工場を建設
 コクヨー 4社Jで施工
 シンジを中心とした農水産物の加工・販売を手掛けるコクヨー(出雲市斐川町、原嘉穂社長)は、農産工場建設を須田工務店・杉



水道管漏水箇所の応急復旧に当たる会員＝松江市内

県管工事業協会の田本総会長は「先日の豪雨災害では、

つよい